

現代における推し活の多様性

本研究は推し活が人々に与える影響を主に心理面と経済面から分析し、実際に学生にアンケートを行い、ゲームアニメ漫画のサブカルメディアである「otalab」とのアンケートと比較し与えられる影響は異なるのかを検討することを目的とした。仮説として心理面経済面共に年齢や職業によって変わると推測した。第1章では「推し活」の概要として推し活の歴史、各次元の「推し活」と魅力を述べた。第2章では「推し活」が人々に与える心理的影響について述べた。推し疲れや推し活がもたらすプラスの側面として幸福度を高めた例と高齢者の認知症の改善の例を述べ、「推し活」には人々にとって良い点悪い点共に心理的影響を大きく与えていることがわかった。第3章は「推し活」の消費変遷を述べた。「トキ消費」と「モノ消費」についてや株式会社矢野経済研究所が公表した「オタク」市場を参考に「推し活」が経済面でも大きな影響を与えている事がわかった。第4章は「推し活」が与える影響に関するアンケート結果と「otalab」との比較結果を述べた。Google フォームでアンケートを実施し大学生を対象に男女 32 人が回答した。学生と「otalab」での調査を比較した結果、心理面経済面共に大きな違いは見られなかった。このことから推し活の影響は年齢ではなく推しに対する想いや熱量などの価値観が関係していると考察できた。今後の課題として今回行ったアンケート調査と「otalab」でのアンケート調査では回答者数に偏りが出てしまったため、人数を合わせる事、さらに今回は職業について詳しく調査出来なかったため職業を区切った調査を行うことで「推し活」の多様性を鮮明に捉える事が可能になると推測される。